



学校運営協議会だより

第1号

一貴山小学校運営協議会
令和7年7月7日

◆令和7年度学校運営協議会のメンバー◆

- 【委員】 荒神 一臣（学識経験者）
 (敬称略) 坂本 政信（一貴山校区振興協議会副会長）
 藤瀬 孝治（JA系島西部支店総合支店長）
 有田 繁美（交通安全協会一貴山支部長）
 田中 茂雄（一貴山保育園長）
 福嶋 剛（一貴山コミュニティセンター長）
 東 忍（二丈中学校主幹教諭）
 満生 瑞希（一貴山小学校PTA副会長）
 内山 龍秀（社会教育委員）
- 【学校】 小川 亜紀 池末 佐和子 永末 文二

◆学校運営協議会制度(コミュニティスクール)の仕組み◆

学校運営協議会制度は、学校と地域住民等が力を合わせて学校の運営に取り組むことが可能となる「地域とともにある学校」への転換を図るための仕組みです。

この制度では、学校運営に地域の声を積極的に生かし、地域と一体となって特色ある学校づくりを進めていくことができます。

学校運営協議会には、**主な役割**として

- ・校長が作成する学校運営の基本方針を承認する
- ・学校運営に関する意見を教育委員会または校長に述べるができる
- ・教職員の任用に関して、教育委員会規則に定める事項について、教育委員会に意見を述べるができる

の**3**つがあります。

6月12日 第1回学校運営協議会

【授業参観の様子】



↑たし算のペンきょうをする1年生



↑リコーダーの練習に励む6年生

【学校経営に関する意見交換】

- ◆地域の中でも、教育に対して多様な考え方をする方が増えている。
- 大切なものは継承しながら、従来の行事や指導の仕方にとらわれずに教育活動を見直していく必要がある。

第2回学校運営協議会は7月15日（火）

左の学校運営協議会委員に本校職員を加えた拡大運営協議会を実施します。地域と連携協働したカリキュラムについて協議をします。

【七夕に願いをこめて】



7月になると毎年、一貴山コミュニティセンターから七夕用の「短冊」と「笹」をいただきます。今年も大きな笹が2本とどき、子どもたちは、大喜びでした。

実は、この短冊はコミュニティセンターで大切に保管され、子どもたちが卒業するときに、6年間分の短冊がもどってくるのです。

卒業を前に、自分が1年生だったときの短冊を見てなつかしい気持ちになったり、自分の成長を実感したりできるととてもすてきな取組です。

コミュニティスクールの取組の一環として、紹介します。